

障害年金に備えるには

「守る会」が実施したアンケートでは、身体障害者手帳を取得している人は小児63%、成人80%でしたが、障害年金を受給している人は31%でした。
(「生活実態アンケート2018」)

病児・者の20歳からの生活を維持していくために
「取得しにくい」「受給しにくい」と言われている障害年金について、
「どのように備えるか」をいっしょに考えましょう。



2022年

11月3日 木 (文化の日) 祝

13:30 ▶ 14:30

15:30まで交流会予定

参加無料

定員20名

講師

白石 美佐子 さん

(社会保険労務士)

NPO法人愛知県精神障害者家族会連合会顧問。
伊予銀行、社会保険事務所などの経験を活かし、障害年金を専門業務とする。
全国から毎年1000件近い相談が寄せられ、その相談件数・請求件数は全国トップレベル。セミナー講師としても活躍。
障害年金の普及や制度改善への活動にも力を注ぎ、患者や医師、家族会からの信頼も厚い。
「障害年金を1人でも多くの人に届けたい」という熱い想いと取り組みから、全国に多くのファンを持つ。

会場

ウインクあいち 1209号室

(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

対象

愛知心臓病の会患者・家族を中心に
どなたでもご参加可能です

※10月15日(土)までは会員優先で受け付けとなります

やさしく学べる決定版

参加会員には「マンガでわかる障害年金」をプレゼント!

主催

愛知心臓病の会 (全国心臓病の子どもを守る会愛知県支部)

後援

愛知県、名古屋市、愛知県難病団体連合会 (申請中含む)

お申込み・お問い合わせ → 愛知心臓病の会 (担当: 牛田)

☎ 090-5631-1678 (SMS可) ✉ masamiu345@yahoo.co.jp